

〔第二書庫〕



〔第三書庫〕



〔第四書庫〕

第四書庫
VR公開中



〔第五書庫〕



哲学、宗教、文学書、児童書や絵本、学習参考書の他に旧大橋図書館刊行物「大橋図書館年報」、「大橋図書館トピック」、児童室機関誌「まあるいてえぶる」もある。

総記には、講演録や報告書、論文集がある。

奥の書架には三康図書館設立以降に収集した雑誌のうち1981年以降の雑誌が配架されている。

地下にある書庫で、中央には明治から昭和にかけての雑誌がタイトル順に並び、奥には文芸同人誌も充実している。

歴史や軍事関係がそろった竹田宮文庫、明治から昭和中期の法律書が並ぶ内田文庫、仏教書が並ぶ増谷文庫や椎尾文庫といった特別コレクションもある。椎尾文庫には内外の仏教書だけでなく増上寺の子院・学寮の旧蔵印がある資料も多い。

戦前の入試問題がそろった教育書、鳥瞰図や観光書などの多岐にわたる図書資料がある。

戦時中に検閲対象とされた資料を当時の職員が憲兵や特高から守り抜いた「憲秩素本(けんちつびんぼん)」、博文館編纂者・小説家の江見水蔭の旧蔵書、新聞記者・随筆家の杉村楚人冠愛息の旧蔵書がそろった杉村兄弟文庫などの特別コレクションもある。

2階に位置した書庫で、和装本などの古典籍資料がある。和紙で作られた東京日日新聞創刊号、一枚ずつ裏打ちされた古地図、錦絵や城図だけでなく、小学校で視覚教材として使用された教育掛図もある。

書庫の見学は
無料です

詳しくはHP「図書館利用案内」をご確認いただくか、お問合せください。



SANKO
LIBRARY

公益財団法人 三康文化研究所 附属

三康図書館

図書館のご案内

開館日時 | 月曜～金曜日 09:30～17:00
第3土曜日

休館日 | 土曜日・日曜日・祝祭日／年末年始

※ご来館の際にはホームページで最新の情報をご確認ください



Facebook



X

三康図書館について

三康図書館は旧大橋図書館の蔵書を継承して昭和39（1964）年に発足した図書館です。

引き継がれた資料は約18万冊におよび、戦前の大衆雑誌から児童書、江戸期の写本や巻物など多岐にわたる分野の資料を所蔵しています。

設立以降、仏教研究を目的とした三康文化研究所の附属図書館として仏教・宗教関係資料の収集を続けており、特別コレクション（歴史・軍事、法律、宗教・仏教書）とともに現在に至っています。

三康（さんこう）という名前には諸説ありますが、研究所初代所長である椎尾弁匡の「人間、社会、ならびに世界の三者康安の楽土建設に資せん」という願いが込められています。

緑豊かな芝公園の中にある静かな閲覧室は、研究者だけでなく、古書資料に興味をお持ちの方、仏教に関心のある方、仕事や勉強などの作業をされる方にも利用されています。



》旧大橋図書館について

旧大橋図書館は明治を代表する出版社である博文館創業者の大橋佐平が設立を申し、息子大橋新太郎により明治35（1902）年に開館し、昭和28（1953）年に閉館しました。当時数少ない私立図書館でありながら、児童閲覧室を設けるなど、子どもから大人まで幅広い世代の多くの人に利用されていました。

蔵書紹介

雑誌

雑誌は三康図書館で利用の多い特徴的な資料のひとつで、タイトル数は約7,000におよびます。

明治から昭和にかけて発行された雑誌の中でも博文館発行の雑誌が充実し、他機関に所蔵の少ない資料もあり、遠方にお住まいの方からの利用も多いです。すべて蔵書検索（OPAC）から検索できます。



与謝野晶子の初めて発表した童話「金魚のお使い」が掲載されるなど、少女向け雑誌として人気だった「少女世界」。「少年世界」の姉妹誌として有名。



商業美術や広告デザインを知ることができる業界誌「広告界」。グラフィックデザインの研究には必須の資料。



当時代人気だった講談だけでなく、伝記や歴史小説、大衆文学が掲載されるようになった「講談雑誌」。

古典籍資料

江戸期の写本や巻物など約8,900部を所蔵し、和装本だけでなく古地図や錦絵、城図、書簡、草稿類、すごろくなどの資料もあります。

跋文を松尾芭蕉が書いたとされる『甲子吟行絵巻』などの貴重な資料でも、閲覧室で実際に手に取り見ることができます。資料のデジタル公開も進めています。



江戸の名所旧跡の案内書『江戸名所図会』挿絵（長谷川雪旦）の下書き。当館のみ所蔵が確認できる資料。



ガラスケース越しでしか見たことのない錦絵や城図を閲覧室で眺めるだけでも楽しい。

児童書

旧大橋図書館では児童閲覧室を設けて、おはなし会や映画会などの児童向けサービスにも取り組んでいたことから、児童書約6,000冊を所蔵しています。

その時代の社会状況だけでなく児童観や価値観が色濃く反映されている児童書。現代と異なる装幀や色褪せることのない挿絵も魅力のひとつです。



お伽噺や紙芝居、伝記、歴史、科学など分野は多岐にわたる。

資料の複写等

電子式による複写料金（1枚）

	営利		非営利	
	モノクロ	カラー	モノクロ	カラー
一般資料（昭和31年以降）	40円	180円	40円	120円
明治～昭和30年まで	50円	250円	50円	150円

郵送の場合は1枚につき10円加算されます。写真撮影、掲載料金等についてはHP「図書館利用案内」をご確認ください。

ご利用案内

どなたでもご利用できます	
席の利用	1回 100円 回数券：6枚綴500円／13枚綴 1,000円 高校生以下および18才未満の方は無料です
展示、書庫の見学は無料です	

》利用方法

- 資料は閲覧室内でご利用できます。多くは書庫内にありますので職員がお持ちします。個人の方に対する資料の館外貸出は行っていません。
- コピーサービス（有料）は著作権の範囲内に限り可能です。郵送もできます。
- 資料についてご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。電話、FAX、メール、HP 問い合わせフォームにてお問合せください。

》アクセス

電車	JR 山手線・京浜東北線…………… 浜松町駅から徒歩15分 都営地下鉄 大江戸線…………… 赤羽橋駅から徒歩 5分 都営地下鉄 三田線…………… 御成門駅から徒歩10分 …………… 芝公園駅から徒歩10分 都営地下鉄 浅草線・大江戸線…………… 大門駅から徒歩12分 東京メトロ 日比谷線…………… 神谷町駅から徒歩12分
----	--

バス	【東急バス】東98 【都営バス】橋86・浜95 東京タワー〔都道沿い〕から徒歩1分
----	--



〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-4 明照会館1階
Tel：03-3431-6073 / Fax：03-3431-6082
Mail：sanko@f2.dion.ne.jp
URL：https://sanko-bunka-kenkyujo.or.jp